



ユースが行く！！ なーさん編

大阪市内で活動するこどもエコクラブ



今回は僕の住む大阪府の中でも大阪市内で活動するこどもたちに注目しました！
市内の活動では大阪市環境局の方が主催してくださるイベントや交流会もあります。
そこへ参加したクラブを中心に紹介します。
特に今回は、行われたイベントの中でも参加して印象に残った交流会についてと参加していた3つのクラブを紹介します！

3月5日に大阪市立環境学習センターで「大阪市内のこどもエコクラブ活動発表・交流会」が開催されました。大阪市内で活動するせいわエコクラブ、新北島中学校 科学部、なにわこどもエコクラブの3つのクラブが参加し、互いに自分たちの日頃の活動を発表し、交流を深めました。

なにわこどもエコクラブ

小学校1年生～6年生までで60人いるクラブの絆を深めるためのオリエンテーリング企画や大阪湾の生き物調査を行っていました。普段の生活では触れることのない自然や生き物に触れることができたのではないのでしょうか。

新北島中学校 科学部

大和川河口付近の水質調査や特定外来生物にも指定されているアルゼンチンアリのモニタリングを行っていました。定期的に調査活動を行い、そのデータをもとに詳しい分析を発表してくれました。駆除活動も行っていてかなり本格的だなと感じました。

せいわエコクラブ

自分たちの飲み水はどこから来ているのだろうかという疑問から滋賀県の山に入り、自分たちの手で間伐を体験し、水と森の関係について勉強していました。実際に間伐を体験して、目で見るよりも大変で1本木を切り倒すだけでもへとへとになってしまったそうです。



編集後記

発表に参加していた3つのこどもエコクラブすべてが、クラブの規模や興味、地域性、メンバー構成に合わせて活動していました。

同じ大阪市内で活動するこどもエコクラブだけれどもそれぞれ独自性があり、改めてこどもエコクラブの魅力を感じることができました。大阪府は全国に比べ、こどもエコクラブの数が少ないです。

今回僕が感じた魅力をもっとたくさんの人に伝え、少しでも多くの人に「こどもエコクラブに入って活動に参加してみたい」と思ってもらいたいと思いました。

今回ユースとして初めて活動発表・交流会に参加しましたが、自分の小学生時代とは違った観点で発表を聞き、交流を深められたので新鮮でした。また、このような活動発表・交流会があればぜひ参加したいです。(なーさん)